

市電の ふるさと



北3条通のイチョウ並木と
北海道庁旧本庁舎

木製2軸電動客車
(昭和4年12月～昭和34年10月)

市電まつり

第四回市電まつりは、平成六年八月二十日(土)(前夜祭)、二十一日(日)の二日間にわたって、電車事業所と南二十二条西十五丁目グラウンドを会場に行われました。両日とも好天に恵まれ、約四万人の市民の方が参加し、盛況のうちに幕を閉じました。

まつりの企画、運営に携われた方々をはじめ、ご協賛、ご協力をいただいた皆様に厚くお礼を申し上げます。



■前夜祭

今回、初めて開催された前夜祭。盆踊りや、子供カラオケ大会が行われました。ピアガーデンやバザーなどもあり、多くの市民が楽しいひとときを過ごしました。



■花電車

市電まつりにすっかり定着した「花電車」。第4回市電まつりのPRのため、8月12日から21日まで、華やかな飾りつけの電車が街を走りましました。



記念乗車券の発行

第四回市電まつりを記念して、今年度も交通局から記念乗車券が発行されました。

この乗車券は、表面に新しい塗装の電車を、裏面に第三回市電まつりの様子がデザインされています。





■南22西15グラウンド

ステージ、ビアガーデン、パザー、縁日、子ども広場のほか、各種コーナーにたくさんの市民が訪れ、まつりを楽しみました。

市電まつりビデオの貸し出し

第四回市電まつりの様子を収録したビデオを無料で貸し出しています。



詳細 中央区役所総務課広聴係
☎231-2400



■電車事業所

市電との綱引き、市電体験運転など電車とのふれあいが大人気。市電の歴史展や工場の見学なども、人気を集めました。



大公開!!

乗るのがもっと楽しくなる、市電大図鑑です。



220型

(221、222)

昭和34年4月製造

平成2年度に改修工事が行われました。



330型

(331、332、333、334、335の5両)

昭和33年4月製造

5両のうち3両が「ミュンヘン電車」(右面参照)と
なっています。この型はすべてヘッドランプが上下
にふたつです。



冬の風物詩ササラ電車

(4両)

正式には「ブルーム式電動除雪車」。使われているサ
サラ(竹の先を細かく割り束ねたもの)は山口県阿
武郡福栄村産のもので、1両に800束が取り付けら
れています。
市電まつりのPRに走る花電車は、このササラ電車に
飾りつけをしたものです。



ミュンヘン電車

(331、332、333の3両)

平成3年に、当会とミュンヘン市電友の会が姉妹団
体の提携を結びました。これに先駆け、また札幌市
とミュンヘン市の姉妹都市提携20周年を記念して、
ミュンヘンの市電と同じ色に塗り替えられた市電で
す。上の青色は、「バイエルンブルー」と呼ばれる色
です。



新塗装電車

(243、248の2両)

市民アンケートをもとに決定したデザインに塗りな
おされた電車です。上は鮮やかな緑色、下は明るい
アイボリーのさわやかな色合いで、新しい交通局
マークも入っています。



新塗装電車

(8511、8512の2両)

昭和62年3月に製造された電車も新塗装がお似合いです。

札幌の市電は若草色とぞうげ色の
ツートンカラー、そればかりではあり
ません。違う色合いの市電をここに集
めてみました。

保存版

札幌の市電

市電ファンの皆様、お待たせしました。市電は



M100型

(M101の1両)
昭和36年7月製造

元はラッシュ時用の連結電車（通称：親子電車）でした。引っ張られていた方の車両 TC1は、現在「交通資料館」で保存展示されています。この電車だけが中ドアが両引きになっています。



210型

(211、212、213、214の4両)
昭和33年12月製造

昭和63年～平成元年にかけて、改修工事が行われ、上下ふたつだったヘッドランプが左右にふたつに変わりました。



240型

(241、242、243、244、246、247、248の7両)
昭和35年4月製造

現在、改修工事中です。終わったものは、新しい塗装（右面参照）となりました。



250型

(251、252、253、254、255の5両)
昭和36年7月製造

平成3年度から改修工事が始まり、平成6年度に完了しました。



8500型

(8501、8502の2両)
昭和60年3月製造

今までの電車と比べ、室内が明るく、乗降しやすいようステップが3段になっています。また、前ドアが折り戸になっています。行き先の表示も、大きく見やすくなりました。



8520型

(8521、8522の2両)
昭和63年3月製造

8500型と同じ形になっています。製造年度によって違う番号がついています。

すすきの周辺の センターポール化で 景観すっきり

「すすきの」から「創成小学校前」までの区間がセンターポール化され、付近の景観がすっきりときれいになりました。また、全停留場がロードヒーティングされ、上屋根が設置されます。



子供たちの夢を乗せ ギャラリー電車が走る

市電トピックス



昨年度に引き続き、中央区内の小学生を対象に「市電の絵コンクール」が行われました。集まった絵は、11月14日(月)から20日(日)までの1週間、ギャラリー電車として営業運転中の4両の車両に展示され、市民の目を楽しませました。

豊水小学校児童が市電の研究



—パソコンで市電の歴史—

中央区にある豊水小学校パソコンクラブの、小田蘭美さんと戸佐千尋さん(ともに小学5年生)はパソコンで「市電の歴史」をまとめました。

さっぽろ文庫22巻「市電物語」を参考に、文章のほか電車軌道の沿革図や古い市電の写真が取り込まれた力作です。

市電を生かした街づくり '93市電街づくりフォーラム

小冊子配布中!!

平成5年7月に行われた「'93市電街づくりフォーラム」をまとめた小冊子「市電を生かした街づくり—いま市電が新しい—」を配布しています。冊子は、約60ページの新書判で、高橋揆一郎氏の講演「チンチン電車の思い出」や、市電の可能性などをテーマにした各界の代表者によるパネルディスカッションの様子などが書かれています。また、フォーラムに先立って行われた市電愛好団体サミットの宣言も掲載しています。希望者には、中央区役所総務課広聴係で配布しています。



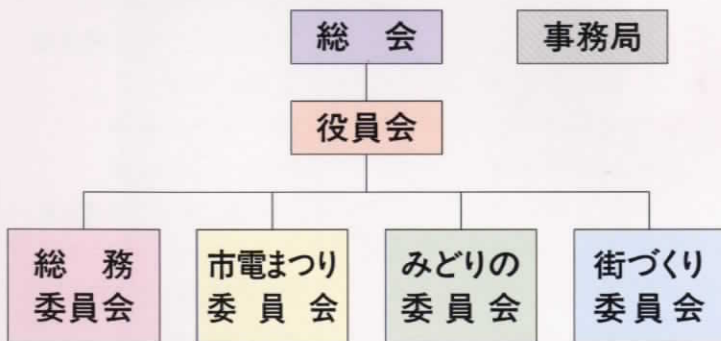
平成六年度の事業

市電の会では、第四回市電まつり、ギャラリ―電車の運行のほか、会で組織している四つの委員会（総務委員会、市電まつり委員会、みどりの

委員会、街づくり委員会）のもとで、各種の事業を行っています。今年度は、市電沿線の美化活動の一環として市電沿線の清掃活動を



市電の会組織図 (平成2年12月発足)



行ったほか、電車事業所の花壇の整備や「西四丁目」「すすきの」「電車事業所前」停留所の木製プランターの設置、市電まつりの前に市電沿線を花で飾り通りに潤いを与える飾花事業などを行いました。

このほかにも「市電」が市民に愛され、親しまれていくように、今後さまざまな事業を進めていく予定です。

引き続き皆さんの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

会員募集

市電の会では、賛助会員を募集しています。市電の好きな方なら、個人でも法人やサークルなどの団体でも結構です。

入会金は、個人千円、団体一万円です。会員には、会員バッジを差し上げるほか、会報「市電のふるさと」をお送りします。

入会をご希望の方は、中央区役所や中央区内の各連絡所でお渡ししている入会申込書に入会金を添えて、事務局までご持参ください（郵送でも結構です）。

入会の申し込みとお問い合わせは、市電の会事務局（中央区南三条西十一丁目・中央区役所市民課住民係内） ☎（231）2400 内線220へ。

